

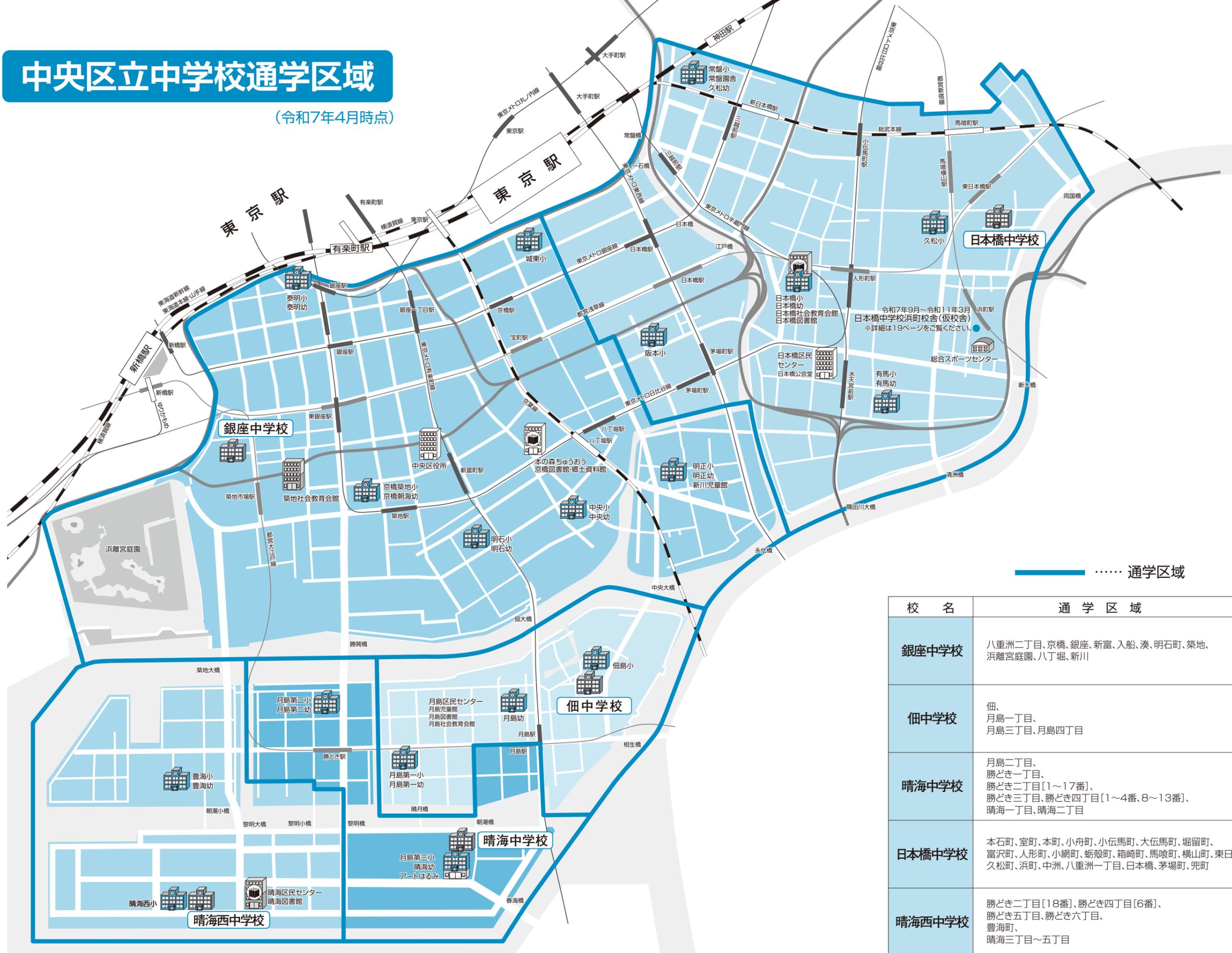
令和7年度 新1年生対象
中央区立中学校案内



中央区教育委員会

中央区立中学校通学区域

(令和7年4月時点)



..... 通学区域

校名	通学区域
銀座中学校	八重洲二丁目、京橋、銀座、新富、入船、湊、明石町、築地、浜離宮庭園、八丁堀、新川
佃中学校	佃、月島一丁目、月島三丁目、月島四丁目
晴海中学校	月島二丁目、勝どき一丁目、勝どき二丁目[1~17番]、勝どき三丁目、勝どき四丁目[1~4番、8~13番]、晴海一丁目、晴海二丁目
日本橋中学校	本石町、室町、本町、小舟町、小伝馬町、大伝馬町、堀留町、富沢町、人形町、小網町、蛸殻町、箱崎町、馬喰町、横山町、東日本橋、久松町、浜町、中洲、八重洲一丁目、日本橋、茅場町、兜町
晴海西中学校	勝どき二丁目[18番]、勝どき四丁目[6番]、勝どき五丁目、勝どき六丁目、豊海町、晴海三丁目~五丁目

お子さんの入学する中学校は…

1 指定校

中央区では、学校教育法施行令第5条及び中央区立学校通学区域に関する規則に基づいて、お住まいの住所地により、お子さんが入学する中学校を教育委員会が指定します。この通学区域の学校を指定校といいます。（指定校は、2・3ページの中央区立中学校通学区域でご確認ください。）

2 中学校自由選択制

中央区では、特色ある教育を展開し、開かれた学校や子どもたちにとって魅力ある学校づくりを促進するため、「中学校自由選択制」を実施しています。

この制度により、中央区内にお住まいであれば、通学区域以外の学校からでも入学したい学校を選択できます。（詳細は、6・7ページをご覧ください。）

3 指定校変更

以下のようなご事情がある場合は、教育委員会と協議の上、就学する指定校変更の申請を行うことができますので、学務課学事係までご相談ください。

- 身体的理由により、健康管理や安全上、指定校以外の学校への就学が望ましい場合
- 通学区域内への転居が確実、または改築等の一時転居など、居住地の移動による場合
- 兄弟が同時に在学する場合（卒業した場合は含まれません。）
- 卒業する区立小学校が、入学を希望する区立中学校の通学区域内にある場合

上記以外にも、やむを得ない事情がある場合には、指定校変更が認められる場合がありますので、学務課学事係へお問い合わせください。ただし、学校施設等の状況により入学できないことがあります。

※令和7年4月に予定されている月島地域の通学区域の変更に伴い、お住まいの地域の指定校に変更があった方につきましては、希望により変更前の通学区域の中学校に指定校を変更することができます。詳しくは区のホームページをご覧ください。



《指定校変更の申請方法》

申請にあたっては、個々の事情によりそれを証明する書類が必要となる場合があるため、事前に学務課学事係へお問い合わせください。

申請受付期間：令和6年9月17日（火）～10月3日（木）（土・日曜日、祝日を除く）

午前8時30分～午後5時

申請先：中央区教育委員会事務局学務課学事係（中央区役所6階）

中央区築地1-1-1 ☎ 03（3546）5512～5514（ダイヤルイン）

4 国立、都立、私立中学校へ入学が決定したとき

国立、都立、私立中学校へ入学が決定し、区立中学校へ入学しないこととなった場合は、「国立・都立・私立学校就学届」を記入の上、入学する学校長が発行した「入学許可書」等を添付し学務課学事係まで提出してください。

なお、都立特別支援学校へ就学する場合は、届け出の必要はありません。

提出方法：(1) 学務課学事係の窓口、(2) 郵送、(3) 電子申請

(1) 学務課学事係の窓口で提出する場合

受付時間：午前8時30分～午後5時（土・日曜日、祝日を除く）

(2) 郵送で提出する場合

郵送先：〒104-8404 中央区築地1-1-1 中央区教育委員会事務局学務課学事係（中央区役所6階）

※「国立・都立・私立学校就学届」は区のホームページからダウンロードすることができます。

中央区ホームページ→子育て・教育→学校教育→小学校・中学校→入学・転校→国立・都立・私立学校等に在籍している（これから入学する）方へ

(3) 電子申請で提出する場合

電子申請サービス ポータルサイトアドレス <https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/navi/index.html>

- ① 東京共同電子申請・届出サービスのホームページへアクセスし「中央区」を選択
- ② 分類別検索から「小中学校に関する申請」を選択
- ③ 手続一覧から「国立・都立・私立学校就学届」を選択
- ④ 手続詳細の電子申請と申請済み手続の照会から「電子申請」を選択
- ⑤ 利用規約を確認し、受付フォームから必要事項を入力



電子申請二次元コード

※ 中央区から住民票を異動せず海外で就学を予定している方など個別の事情がある場合は、学務課学事係までご連絡ください。

※ 提出がない場合は、所在の確認や児童福祉関係機関等と情報共有することがあります。必ずご提出願います。

中学校自由選択制

1 対象者

申請時点において中央区内にお住まいで、令和7年4月に中学校新1年生となる予定の児童が対象です。

- ※ 住民登録されていても、中央区内に居住実態がない場合は中央区立中学校への入学の対象となりません。申込受付後に居住確認をさせていただく場合がありますので、ご了承ください。

2 選択できる範囲

区立中学校5校から自由に選択できます。ただし、選択できる学校は1校だけです。

3 受け入れ人数

使用可能な教室数や指定校就学者の人数などを勘案した、各学校が受け入れ可能な人数。各学校の受け入れ可能な人数は、9月下旬を目途に区のホームページに掲載予定です。

4 申し込み方法

同封の「中学校自由選択制申込書」を記入し、学務課学事係へお申し込みください。
なお、電子申請を利用される場合は、電子申請サービスのホームページより直接お申し込みください。

申込受付期間：[令和6年10月4日\(金\)～10月18日\(金\)](#)

申込書の提出

学務課学事係の窓口で申し込む場合：[午前8時30分～午後5時\(土・日曜日、祝日を除く\)](#)

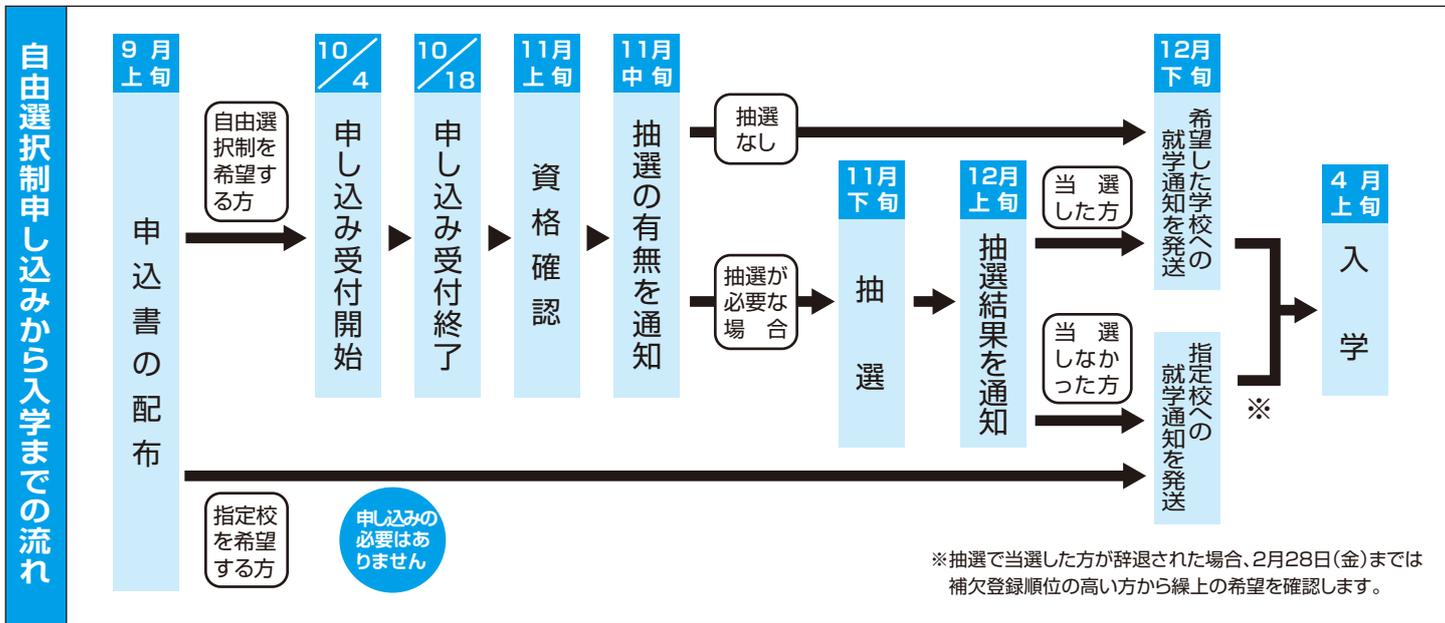
郵送で申し込む場合：[10月18日\(金\)消印有効](#) 電子申請で申し込む場合：[10月18日\(金\)必着](#) 電子申請二次元コード



- 電子申請サービス ポータルサイトアドレス <https://www.shinsei.elg-front.jp/tokyo2/navi/index.html>
- 郵送先 〒104-8404 中央区築地1-1-1 中央区教育委員会事務局学務課学事係(中央区役所6階)
- ※ 申込受付後に、受付票を発行いたします。申込後に受付票が届かない場合は、[11月1日\(金\)までに](#) 問い合わせ先へご連絡ください。(電子申請の場合は、受付票に替わり、受付完了メールが届きます。)
- ※ 通学区域の指定校に入学予定の方は、申し込みの必要はありません。

5 抽選

受け入れ人数を超える申し込みがあった場合は、抽選を行うことがあります。抽選対象者には、別途お知らせします。
なお、抽選で当選しなかった場合は、抽選結果に基づき、優先順位をつけて補欠登録をします。令和7年2月28日(金)までの間に抽選で当選した方が辞退された場合、補欠登録順位の高い方から繰上当選となりますが、繰上げとならなかった場合は通学区域の学校に入学することになります。





銀座中学校

校名由来

新しい学校名を広く、生徒・保護者に公募し、区全体の総力と教育に対する情熱から銀座中学校となりました。

学校の概要

校長	平松 功治
所在地	〒104-0061 中央区銀座8-19-15
電話番号	03 (3545) 8011
FAX番号	03 (3541) 7450
メールアドレス	ginza-jh@chuo-tyky.ed.jp
ホームページアドレス	https://www.chuo-tyky.ed.jp/~ginza-jh/
学級数・生徒数	15学級・430名 (R6. 5. 1 現在) <small>特別支援学級 3学級17名を含む</small>
教員数	26名

学校の沿革

昭和59年4月に中央区立第一中学校と中央区立第二中学校が統合され、中央区立銀座中学校として発足。

区内に唯一、固定の特別支援学級を開設しています。

教育目標

- きたえる学校
- 自ら考え、進んで学ぶ人になろう
 - 情操を高め心豊かな人になろう
 - 心身をきたえたくましい人になろう

1年間の主な行事

- 1学期 学習発表会(体育の部) 修学旅行 移動教室 柏宿泊訓練
2学期 生徒会役員選挙 学習発表会(文化の部) 区連合行事 生徒会総会
3学期 球技大会 校外学習 校内作品展 3年生を送る会

特色ある教育活動

- 地域の特性を生かした体験的、課題解決的な教育の推進。
- 生徒の自主性を育て、感動を生む学習発表会(体育の部)・学習発表会(文化の部)。
- 豊かな心を育てる、特別支援学級と通常学級との交流・協働学習を推進。

総合的な学習の時間

環境学習や職場体験学習を通して、生徒自身が身近な課題を見付け、その解決に向けて創意工夫できる資質や能力を伸ばす実践。

部活動 令和6年度設置状況

運動系：バスケットボール、バレーボール、ソフトテニス、サッカー、剣道、陸上競技
文化系：吹奏楽、英語、茶道、家庭科

卒業後の進路状況

	総計	進学者				就職者・ 専修学校等
		都内			都外	
		国立	公立	私立		
令和5年度	130	0	52	60	11	7
令和4年度	138	0	47	75	11	5
令和3年度	115	3	32	62	17	1

校長の願い

教育の根底にあるものは「信頼」です。人は自分のことを真剣に考えてくれる時、その人に心を開き信頼を寄せます。本校では「すべては生徒のために」を学校経営の基準に据え、全教職員が一丸になって教育活動を進めています。

目指す生徒像

- よく考える銀中生
話をよく聞き、心と頭でよく考え、自分の意見や考えを相手に伝える力をもつ。
- やさしい銀中生
豊かな人間性、相手の多様性を受容する共生の心をもつ。
- つよい銀中生
あきらめない強い意志と身体、挨拶等の基本的な生活習慣や社会性をもつ。

1日の主な生活時程

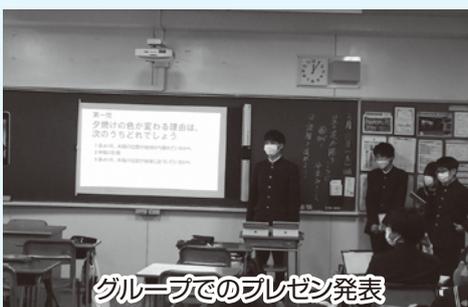
登校	8:00～ 8:25
1校時	8:45～ 9:35
4校時	11:45～12:35
給食	12:35～13:05
5校時	13:30～14:20
6校時	14:30～15:20
最終下校	18:30

生徒の声

- 生徒達は皆仲が良く、居心地の良い雰囲気です。
- 勉強や部活動など、生徒一人一人が目標に向かって努力していける環境があり、先生方も手厚くサポートしてくれます。
- 授業だけでなく多くの生徒が検定に挑戦するなど、互いに切磋琢磨して学習を進めています。



授業



銀座中の二大行事 [学習発表会(体育の部)と学習発表会(文化の部)]の様子



宿泊行事



主な行事





佃中学校

校名由来

地名(佃)に由来し、江戸時代に摂津の国から到来した漁民のつりぼりが校章となっている。

学校の概要

校長	志村 昌孝
所在地	〒104-0051 中央区佃2-3-2
電話番号	03 (3531) 7214・7215
FAX番号	03 (3531) 2572
メールアドレス	tsukuda-jh@chuo-ky.ed.jp
ホームページアドレス	https://www.chuo-ky.ed.jp/~tsukuda-jh/
学級数・生徒数	11学級・368名 (R6.5.1現在)
教員数	23名

学校の沿革

昭和63年 4月 中央区立第三中学校から分離独立し、中央区立佃中学校として発足
 平成 5年11月 開校 5周年式典
 平成10年10月 開校10周年式典
 平成20年10月 開校20周年式典
 平成30年10月 開校30周年式典
 令和5年度末現在 卒業生数4,168名

教育目標

- 深く考え実行する生徒
- 自ら学び伸びていく生徒
- 励まし合い助け合う生徒
- 礼儀正しく規律ある生徒
- 個性豊かでたくましい生徒

校長の願い

目指す学校像

「生徒が輝き未来をめざす学校」

生徒にとって「明るく、安心して学べる学校」になるよう、生徒一人一人を大切にしながら、失敗を恐れず何事にも挑戦する「がんばる気持ち」や活動を最後まで粘り強くやり切る「突破力」など、生徒の心が育つ学校を目指します。

目指す生徒像

「あいさつで 心はひとつ佃中」

あいさつで人と人をつなぐとともに、生徒同士をはじめ、異学年での支え高め合う関係性を重視するとともに、地域や社会の様々な人とのかかわりの中で生徒の個性を伸ばし、自信と誇りをもつ生徒の育成を目指します。

特色ある教育活動

- 平和教育の充実
平和を尊重する心と態度の育成を目指し、広島への修学旅行で「広島平和記念資料館」の見学や平和記念式典、被爆体験等の聞き取りなど体験的な学習を行っている。
- キャリア教育の充実
課題解決策を具体的に考察する能力や困難にチャレンジしようとする起業家精神を培うことを目指し、外部講師を招聘して出前授業等を実施している。
- 学校行事の充実
他者と協働して新しい価値を創造する力の育成を目指し、学年を超えた異学年集団のかかわりの中で、生徒同士が学び合う自主的な学校行事を推進している。

総合的な学習の時間

国際教育(1年生)、環境教育(2年生)、福祉教育(3年生)の取り組みを通して課題を見付け、自ら学び、自ら考えることで、主体的に判断し、よりよく問題を解決する資質や能力を育てる。

1日の主な生活時程

登校	～ 8:20
朝読書・学活	8:25～ 8:40
1校時	8:45～ 9:35
2校時	9:45～10:35
3校時	10:45～11:35
4校時	11:45～12:35
給食・昼休み	12:35～13:25
5校時	13:30～14:20
6校時	14:30～15:20
清掃・学活	15:35～15:50
最終下校	18:30

部活動 令和6年度設置状況

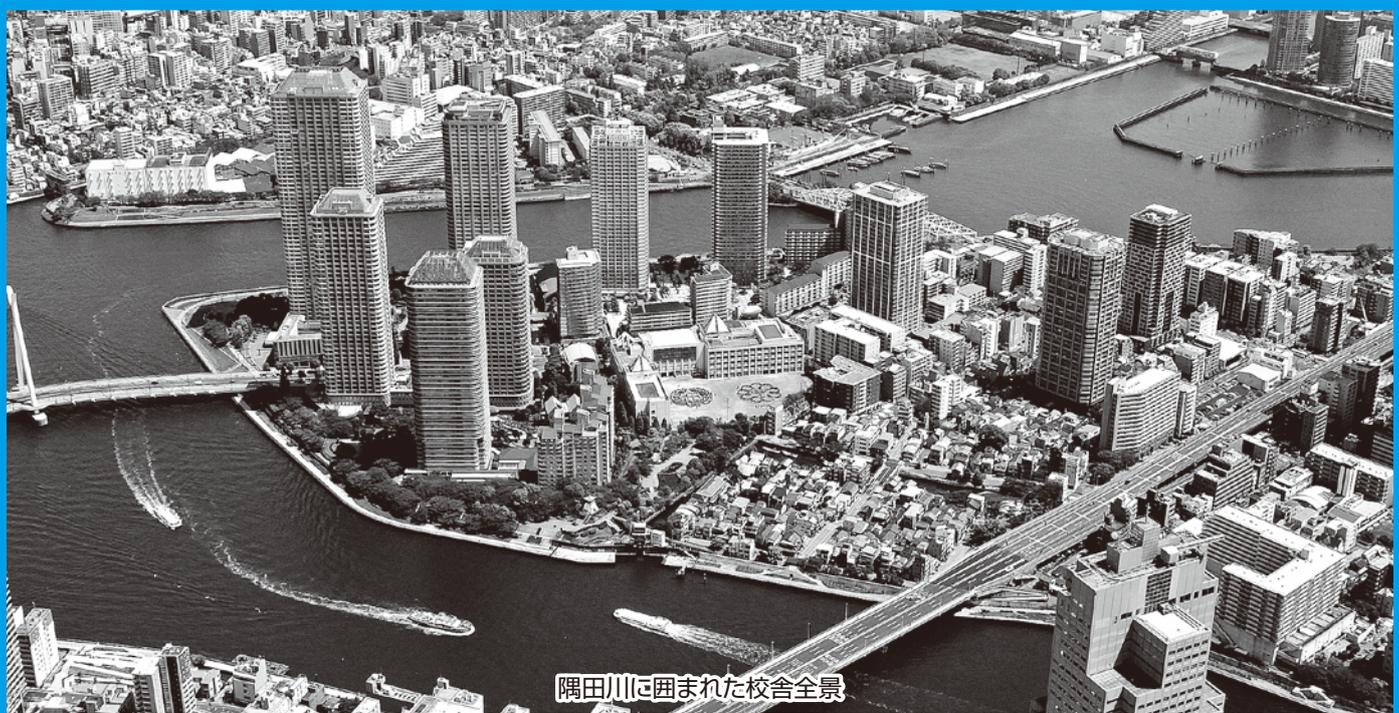
運動系：バスケットボール、バドミントン、ソフトテニス、サッカー、ダンス、柔道、剣道
 文化系：合唱、美術、月島太鼓、ロボコン、家庭科

卒業後の進路状況

	総計	進学者				就職者・専修学校等
		都内			都外	
		国立	公立	私立		
令和5年度	112	1	40	46	22	3
令和4年度	110	4	39	49	17	1
令和3年度	121	2	37	63	16	3

生徒の声

●心のこもったあいさつがいつも校内にあふれている。 ●体育祭や合唱コンクールは、クラス一丸となり、学校全体が楽しく盛り上がる。 ●委員会や部活動など一生懸命に取り組んでいる。



隅田川に囲まれた校舎全景



入学式



柏宿泊訓練(1年)



長野移動教室(2年)



修学旅行(3年)

- 〈一学期〉
- 入学式
- 学習力サポートテスト
- 保護者会
- 離任式
- 柏宿泊訓練(1年)
- 体育祭

- 移動教室(2年)
- 期末考査
- 三者面談
- 部活動合宿

- 〈二学期〉
- 連合陸上競技大会
- 修学旅行(3年)

- 生徒会選挙
- 中間考査
- 職場体験(2年)
- 学校説明会
- 文化祭
- 働く人に学ぶ会
- 期末考査
- 三者面談

- 〈三学期〉
- 新入生入学説明会
- 学年末考査
- 学習展示発表会
- 3年生を送る会
- 卒業式



体育祭



合唱コンクール



職場体験



働く人に学ぶ会